

令和8年度 年間授業計画

教 科：地理歴史 科 目：世界史探究 単位数：3

対象学年：第2学年

| | | |
|------|-------|------------------|
| 使用教材 | 教科書： | 新詳 世界史探究 (帝国書院) |
| | 補助教材： | プロムナード世界史 (浜島書店) |

教科 (地理歴史) の目標

| | |
|----------------|---|
| 【知識及び技能】 | 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵(かん)養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 |

科目 (世界史探究) の目標

| | |
|----------------|---|
| 【知識及び技能】 | 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 |

令和8年度 年間授業計画 科目（世界史探究）

| 単元の具体的な指導目標 | | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 感 | 配当時数 |
|--|--------------------|---|-------------------|---|---|---|------|
| 単元 | 大西洋革命～工業文明と国民国家の誕生 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| 大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解する。 | アメリカの独立・フランス革命 | 大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解できている。 | | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | | |
| 大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等/資料集 | 大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について考察し、見解を表現できている。 | | ○ | ○ | ○ | 12 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1台端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | | |
| 大西洋を取り巻く地域で起こった革命が、各地の社会構造に与えた影響について、主体的に追究する。 | 調べ学習・振り返り学習 | 上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | | |
| 単元 | イギリスの覇権と国民国家建設 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解する。 | 国民国家 | イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解できている。 | | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | | |
| 国民国家形成の前後で、欧米諸国に生じた変化について考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等/資料集 | 国民国家形成の前後で、欧米諸国に生じた変化について考察し、見解を表現できている。 | | ○ | ○ | ○ | 12 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1台端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | | |
| イギリスの覇権が欧米諸国に与えた影響について、主体的に追究する。 | 調べ学習・振り返り学習 | 上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | | |
| 定期考査（中間考査）/返却と解説 | | | | | | | 0 |
| 単元 | 世界の一体化の進展とアジアの変容 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| 「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解する。 | アジアの変容 | 「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響について、資料や本文から読み取り、理解できている。 | | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | | |
| 「西洋の衝撃」によるアジアの変化で、最も重大だと思われることについて考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等/資料集 | 「西洋の衝撃」によるアジアの変化で、最も重大だと思われることについて考察し、見解を表現できている。 | | ○ | ○ | ○ | 12 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1台端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | | |
| 「西洋の衝撃」がアジア諸地域に与えた影響について、主体的に追究する。 | 調べ学習・振り返り学習 | 上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | | |
| 単元 | 世界の一体化の完成とその影響 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| 帝国主義が世界各地に与えた変化について、資料や本文から読み取り、理解する。 | 帝国主義 | 帝国主義が世界各地に与えた変化について、資料や本文から読み取り、理解できている。 | | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | | |
| 帝国主義が世界各地に与えた変化について考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等/資料集 | 帝国主義が世界各地に与えた変化について考察し、見解を表現できている。 | | ○ | ○ | ○ | 12 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1台端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | | |
| 帝国主義が世界各地に与えた変化について、主体的に追究する。 | 調べ学習・振り返り学習 | 上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | | |
| 定期考査（期末考査）/返却と解説 | | | | | | | 0 |

1
学
期

令和8年度 年間授業計画 科目（世界史探究）

| 単元の具体的な指導目標 | | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|------------------|--|---------------------|---|---|---|---|------|
| 単元 | 世界大戦の時代 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | 二度の世界大戦が起こった理由について、資料や本文から読み取り、理解できる。 | 二度の世界大戦 | 二度の世界大戦が起こった理由について、資料や本文から読み取り、理解できている。 | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | 平和への取り組みは成功せず第二次世界大戦が起きた理由を考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等/資料集 | 平和への取り組みは成功せず第二次世界大戦が起きた理由を考察し、見解を表現できている。 | ○ | ○ | ○ | 12 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1自習用の活用場面 | 一人1自習用の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | 二度の世界大戦が起こった理由について、主体的に追究する。 | 調べ学習・振り返り学習 | 上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | |
| 単元 | 戦後の国際秩序と冷戦 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | 第二次世界大戦と冷戦構造の関係について、資料や本文から読み取り、理解できる。 | 冷戦 | 第二次世界大戦と冷戦構造の関係について、資料や本文から読み取り、理解できている。 | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | 米・ソ・欧州・第三勢力諸国の動きが冷戦構造に与えた影響を考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等/資料集 | 米・ソ・欧州・第三勢力諸国の動きが冷戦構造に与えた影響を考察し、見解を表現できている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1自習用の活用場面 | 一人1自習用の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | 冷戦構造が世界にもたらした影響について、主体的に追究する。 | 調べ学習・振り返り学習 | 上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | |
| 定期考査（中間考査）/返却と解説 | | | | | | | |
| 単元 | 冷戦の展開と平和の構築 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | 冷戦期から現在まで世界各地で発生した紛争について、資料や本文から読み取り、理解できる。 | 多極化の始まり | 冷戦期から現在まで世界各地で発生した紛争について、資料や本文から読み取り、理解できている。 | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | 冷戦期から現在までの紛争の原因と解決方法について考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等/資料集 | 冷戦期から現在までの紛争の原因と解決方法について考察し、見解を表現できている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1自習用の活用場面 | 一人1自習用の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | 冷戦期から現在までの紛争の原因と解決方法について、主体的に追究する。 | 調べ学習・振り返り学習 | 上記のことについて、授業中の発言や課題、ノート作成などを通して、主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | |
| 単元 | グローバル化する国際経済とその課題 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | | | | |
| 知識及び技能 | 指導事項 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | グローバル化に向かう世界経済に生じている課題について理解する。 | グローバル経済 | グローバル化に向かう世界経済に生じている課題について理解している。 | | | | |
| 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | グローバル化に向かう世界経済に生じている課題について考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等/資料集 | グローバル化に向かう世界経済に生じている課題について考察し、見解を表現できている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 一人1自習用の活用場面 | 一人1自習用の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | グローバル化に向かう世界経済に生じている課題について解決の方法を主体的に追究する。 | 調べ学習・振り返り学習 | グローバル化に向かう世界経済に生じている課題について解決の方法を主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | |
| 定期考査（期末考査）/返却と解説 | | | | | | | |
| 0 | | | | | | | |

2
学
期

令和8年度 年間授業計画 科目（世界史探究）

| 単元の具体的な指導目標 | | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 感 | 配当時数 |
|--|---|--|--|---|---|---|------|
| 3 学 期 | 単元 情報と科学技術によって結びつく世界 | 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 | 次の観点別評価規準に従い評価する。 | ○ | ○ | ○ | 15 |
| | 知識及び技能 | 指導事項 | 知識・技能 | | | | |
| | 科学技術の高度化と知識基盤社会の進展について、歴史的背景を踏まえて理解する。 | 現代社会の課題 | 科学技術の高度化と知識基盤社会の進展について、歴史的背景を踏まえて理解している。 | | | | |
| | 思考力、判断力、表現力等 | 教材 | 思考・判断・表現 | | | | |
| | 科学技術の高度化と知識基盤社会の進展について、歴史的背景を踏まえて考察し、見解を表現できるようにする。 | 教科書等／資料集 | 科学技術の高度化と知識基盤社会の進展について、歴史的背景を踏まえて考察し、見解を表現できている。 | | | | |
| | 学びに向かう力、人間性等 | 一人1台端末の活用場面 | 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| 科学技術の高度化と知識基盤社会の進展について、今後の科学と世界のあり方について主体的に探究する。 | 調べ学習・振り返り学習・プレゼンテーション | 科学技術の高度化と知識基盤社会の進展について、今後の科学と世界のあり方について主体的かつ積極的に取り組んでいる。 | | | | | |
| 定期考査（期末考査）/返却と解説 | | | | | | | 0 |
| | | | | | | | 合計 |
| | | | | | | | 105 |